

# 修学旅行物語

## 修学旅行特集① 楽しい思い出ができました!



土砂降りの朝。お天気が気になりましたが、子ども達は最高の笑顔で登校しました。体育館で、出発式を始めました。

「みんなでめあてをよみましょう。」

笑顔いっぱい、最高の修学旅行にすべく出発です。



早速バスに乗り込みました。バスの中で、興奮がおさまらぬ子ども達。バス運転手さん、ガイドさんとの出会いです。しばらく進むと雨が上がり、日が差してきました。

「あっ、虹が見えているよ。」

感動的なスタートになりました。子ども達の気持ちはますます高まり、関門海峡をわたって山口県へと入りました。





高速道路を萩へと一直線。最初の目的地「明倫学者」に到着しました。ここで、歴史についてガイドさんから多くのことを学びました。有名な吉田松陰をはじめ、歴史上の人物についてたくさんのことを学びました。5歳で養子にいったこと、長崎や江戸に行って新しいことを学んだことなど。

子ども達は、ガイドさんの話をしっかりと聞いています。体験コーナーでは、担任の先生や代表の子ども達が体験しながら、当時の暮らしを思い描いていました。



続いて松下村塾に到着した子ども達。バスを降りると雨が降っていました。傘をさして松下村塾へ…。しばらく歩くと目の前に見えてきました。実際に見て見ると「とても小さいな!」という印象。歴史のある建物で、当時の人々が学んでいた場所に思いをはせていたことでしょう。その後、神社ではみんなでお参り。願い事がかなうといいですね。



バスガイドさんの案内で松下村塾を回っていると、また雨がやみました。日ごろあわただしい毎日を送っている子ども達にとって、ゆっくりと観光名所を回るのもとてもよい経験になったことと思います。



続いて萩の城下町へ。おいしい昼食タイムです。少々寒かったので、温かいうどんがとてもおいしかったです。



午後は門司港でのウォークラリーがあります。たくさん食べて、エネルギー満タンになった子ども達。門司港に向けて出発です！

